

「みんなで居場所をつくるプロジェクト」 学び つながり 支え合う まちづくり

いずみ市民生協では、生協が持つ資源を活用し、住民が主体となる「学び・つながり・支え合う」まちづくりをすすめています。そのモデル事業となる居場所づくりを、旧コープ狭山池店の跡地でスタートしました。コロナ禍のもとで活動を休止していましたが、9月から再スタートすることになりました。施設の名称を「まちのリビング すきいま」と決定し、住民主体の持続可能なまちづくりをすすめています。



大黒板完成まつり

壁全面に大きな黒板をみんなでその大きな黒板の前で記念撮影
つくり、思い思いのイラストを描きました。
をしました。

居場所の名前が ついに決定

「間」や「今」を
大切にする場所となるように
願いを込めて…。



ロゴマークも
作りました!



「居間」の「間」の文字を抽象化したデザインで、空間が地域に開き、元気に活動が飛び出していくイメージを表現しています。

コンセプト

ありのままの「いま」を好きになれる
ここよい「すきま」がある。
そんな、まちのリビングルーム。

す っ と
いける。

何かのついででもいい。
駅前の好立地。
一階にあって
行きやすい場所。

き ら く に
いける。

特に用事がなくてもいい。
気負わず、
ちょっと休憩だけでも
行ける場所。

い つ で も
いける。

それぞれの
ペースとリズムでいい。
強制ではなく、自発的に
行きたくなる場所。

ま た
いける。

トコトコ
つきあってもいい。
気の合う仲間、気になる
コトが見つかる場所。

運営スタッフ 募集説明会

「なにかがしたい!」と
集まったメンバーたち。
初対面とは思えない
和やかさで、絶好のスタートを
することができました。



大きな黒板づくり

スタッフのご家族が
プロの塗装屋さんなので
作業もスムーズに
おこなうことができました。



学べるスペース

大人数でも小人数でも
使える机を配置しました。

ティータイム

お茶する時間を大切にしています。
ここからさまざまなアイデアが
うまれ発想が豊かになります。



「どんな場に したいのか?」

自由な発想で作りたい
居場所のイメージを
出し合いました。



みんなが気軽に 集まれる場所

「まちのリビング」になるように
オシャレな空間にしようと
河内材を使って机と椅子を
作りました。



素敵な“居場所”を作りたい!

運営スタッフの思いをご紹介

お弁当づくりなどの事業を通じて、
生きづらさを抱える若者たちの居場所づくりに
関わっています。こちらの居場所でも、
何かできることがあればと思い参加しました。
自分自身の居場所も
作っていきたいと思っています。



改装中、何ができるのか気になっていたので、
貼紙を見て参加しました。
いろんな方が参加されていて楽しいです。
時間に余裕があるので、
お手伝いしたいですし、小学生の
子どもと一緒に参加しています。



今までやってきたことを振り返った時、
新しい場所に入ること偶然の出会いがあり、
そこからまた新たな出会いが広がっていくと
感じています。ここに来られる方の、
偶然の出会い作りを
サポートしたいと思っています。



とをやってみよう
ひとつずつ形にしていきたいと思います。

昔から生協にはなじみがあり、
新しいプロジェクトに興味を持ちました。
子どもから高齢者まで
誰でも来られるような
オープンな場所を作りたいと
思い参加しました。



運営スタッフを募集しています

あなたの思いも形にしませんか?お申し込みいただいた方に
活動の情報をお知らせします。ぜひ、のぞきにきてください。



申込締切 9月26日(土)

お申し込みは
こちらから
202010002



お問い合わせ

地域活動推進部

TEL:072-232-3095 (月~金9:30~16:30)

まちのリビング すきいま

アクセス:南海高野線「大阪狭山市駅」下車すぐ